

平成9年度一般会計予算

総額37億171万5千円

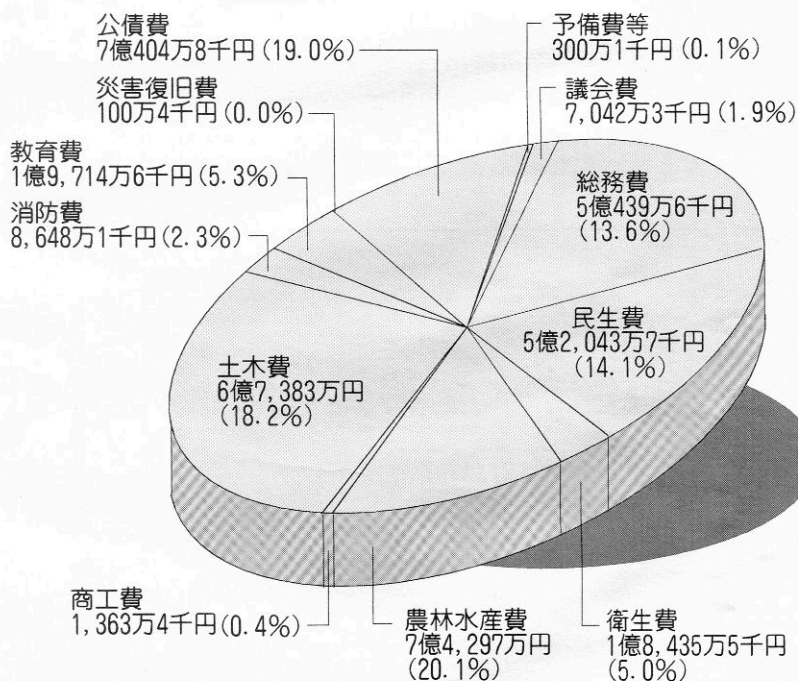
歳出(一般会計) 37億171万5千円

特別会計予算

総額 16億1,717万7千円
(2.8%)

交通災害共済事業	5,447千円(0.0%)
国民健康保険事業	404,829千円(△4.9%)
簡易水道事業	105,243千円(△16.4%)
農業集落排水事業	187,136千円(0.8%)
公共下水道事業	121,837千円(146.6%)
同和福祉援護資金貸付事業	76千円(△67.7%)
同和对策貸付事業	2,596千円(△10.1%)
老人保健事業	790,013千円(1.6%)

() 内は伸率



奨励金制度による受給者が二六名にもなるといふ事実さらには亀山町管住宅の建築等により、平成八年度以降一転して漸増の傾向にありますことを、本当に喜ばしく存じております。亀山住宅につきましても、現在お若い方ばかり十六世帯が入居されておりますが、平成九・十年度において鉄筋三階建二十四戸分の建築を予定致しております。逐年盛況を呈しております若者の手づくりによる真夏の祭典「汗汗フェスタ」と併せ、人口の定住あるいは交流人口の促進に利することをお願い致しております。

全国的な長寿化、少子化の中にあつて、本町におきましてもすでに六十五歳以上の方の占める割合が二十八%に達しており、自らこれらお年寄の方々に対する保健福祉等のケア・サービスに係る経費が累増致すわけでありましたが、今後とも豊かに老ゆることのできる、お年寄に優しい町づくりを多面的に推進してまいり所存であります。

基幹産業の振興方策につきましては、経営基盤の整備を基と致し計画的に進めておりますが、本年度も引き続き黄波戸漁港の修築、林道の開設等、相応の予算を計上致しております。これからは、多大な投資を致しました圃場整備田の有効利用を含め、これら基盤の整備を生かす工夫を、皆様方自身において進取のかつ真剣に講じていただきたいものと希望致しております。

一方、役場事務部門におきましては、時代の変化に即応すべく別掲のとおり組織の再編を行い、また今年度より電算化に取り組むことと致しております。目下、職員挙げで古いカラーからの脱却と複眼の能力養成に努めているところであります。

「行政は人なり」と申しますように、町行政を預からせていただいております私も職員も資質と元気に日置町の明日がかかっている、その責務を深く自覚し肝に銘じながら、今年度も町民皆様方の手となり足となって、町勢伸展のため勇往邁進致す決意でございます。何卒、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。